

# 松ヶ崎社協だより

発行  
松ヶ崎社会福祉協議会

編集責任者  
関口 力

## 「京都市消防音楽隊」について

京都市左京消防署 消防司令  
松野 芳 則

皆様こんにちは。左京消防署です。

平素は区内の消防行政の推進に御理解と御協力を賜り、心から厚く御礼申し上げます。

さて、昨年、十月二十日に実施されました「第二十回松ヶ崎敬老会」では、京都市消防音楽隊が参加させていただき、懐かしいメロディーを奏でながら防火の呼び掛けを実施させていただきましたところ、当日、御出席の皆様から大変、好評をいただきました。今回は、市内において年間二百回以上もの演奏活動を行ってまいりました、市民の皆様様に音楽を通して防火防災を呼び掛ける「京都市消防音楽隊」の沿革と活動について御紹介させていただきます。

### （結成の背景について）

昭和二十四年に京都市警察音楽隊が結成されましたが、昭和三十年七月に京都市警察部が府県警察に移管したことに伴い、京都市警察音楽隊となりました。そのため、これに代わるものとして消防音楽隊の結成を望む声

が上がり、同年十一月に結成に向けて動き出しました。

消防職員からの希望者を募集し、京都音楽短期大学（現・京都市芸術大学）教授 蔵田 春平氏と消防局内の選考委員によってオーディションが行われ、選ばれた隊員には担当する楽器が手渡され、昭和三十年十二月に消防音楽隊として産声を上げることになりました。

### （あゆみ）

#### ○京都市消防音楽隊発足式

（昭和三十年十二月一日）

初代隊長に市川 喜一郎氏が任命され、鳥消防局長から隊員一人一人に楽器が手渡されました。隊員一同、音楽隊員としての決意を胸に抱き、



ここに消防音楽隊が誕生しました。当時は市内各消防署の署員が消防音楽隊を兼務しており、週二回、消防学校に集合して蔵田先生をはじめとする講師の方々の熱心な指導を受け、隊長以下一丸となって練習に励みました。

#### ○発足三十周年

（昭和六十年一月）

消防音楽隊は発足三十周年を迎え、当時の京都公会館第一ホールで記念演奏会を開催しました。市民の皆様の日頃の御支援、御協力に感謝の意を表すとともに市民生活の安全を守るという消防の使命達成に向けて決意を新たにしました。



#### ○カラーガード隊の誕生

（昭和六十一年五月）

女性消防団員で構成され、市内各地で消防音楽隊と共に防火・防災広報の啓発を行う、京都市消防カラーガード隊、「愛

称…きょうとファイヤージェルス」が誕生しました。



#### ○発足四十周年

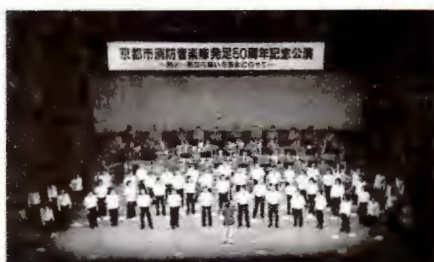
（平成八年三月）

消防音楽隊発足四十周年記念演奏会は、阪神淡路大震災を教訓にして「安心に暮らせる都市づくり」をテーマに開催しました。この頃から消防音楽隊の演奏活動においても、火災予防中心の啓発活動から防災についても訴えていくようになりました。

#### ○発足五十周年

（平成十八年一月）

京都市消防音楽隊発足五十周年記念演奏会では、市民の皆様にも演奏会





に参加していただくなど、京（みやこ）の安心・安全を目指す「消防」と自分たちの命やまちを守ろうと取り組む「市民の皆様」との「絆」を強固にすることができました。

○発足六十周年（平成二十八年二月）

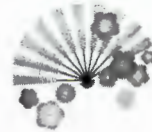
平成二十八年一月に開館したロームシアター京都において、京都市消防音楽隊と消防カラーガード隊によるステージドリル、市内の中学生や消防団、京都学生消防サポーターとのコラボレーション・ショー、神戸市消防音楽隊との合同演奏など、多彩な演奏で市民の皆様楽しんでいただき、市民の皆様との「絆（きずな）」を更に深める演奏会となりました。

○現在

音楽を通して「ひと・まちの「絆」をつくる安心都市・京都」の実現を目指し、京都市内5箇所（キタオオジタウン、ゼスト御池、京都駅前地下街ポルタ、イオンモール京都桂川、パセオダイゴロー）で毎月開催している「防火ふれあいコンサート」をはじめ、市内各地で実施される防火・防災行事等に出場し、音楽を織り交ぜながら市民の皆様へ防火・防災を呼び掛けています。また、パネルシアターや替え歌を取り入れるなど分かりやすい防火・防災啓発をモットーに、演奏会場の広さに応じた演奏形態や対象者の年代等に合わせた演

奏プログラムで柔軟に対応し、市民の皆様との「ふれあい」を大切にしたい、きめ細やかな活動を行っています。

# 敬老会



十月二十日（金）

秋たけなわの十月二十日、第二十回敬老会がアピカルイン京都で盛大に開催されました。

来賓として参加いただきました左京区副区長、田中ひとみ様より、人生の大先輩への感謝と敬意を、自治連合会会長、岩崎武彦様より、地域との結び付きが大切、とご挨拶をいただきました。

午前の部は、元気な松ヶ崎小学校の三年生たちが、唱歌「うさぎ」の合唱、「届けようこの夢を」の合唱とリコーダーの演奏で、楽しませてくれました。舞台発表の後、各テ

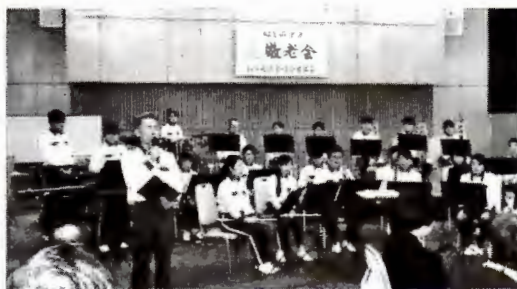


ーブルに分散し、学校での出来事を、楽しく話してくれました。その後会食に移り、松ヶ崎市政協力委員会会長、島浩之様による乾杯の

いお弁当、ビール、ソフトドリンクをいただきながら、ふれあいの深まる歓談の時間となりました。午後の部は、防火啓発コンサートとして京都市消防音楽隊の皆様へ、「365歩のマーチ」「デイ・ドリーム・ビリーバー」「ずんどこぶし」「月の砂漠」など、色々なジャンルの音楽を演奏していただきました。曲に合わせた手拍子や、知っている歌を口ずさむ方もいらっしゃいました。演奏の合間には、防火の大切さ、放火を防ぐためには等の、役



後、美味しいお弁当、ビール、ソフトドリンクをいただきながら、ふれあいの深まる歓談の時間となりました。午後の部は、防火啓発コンサートとして京都市消防音楽隊の皆様へ、「365歩のマーチ」「デイ・ドリーム・ビリーバー」「ずんどこぶし」「月の砂漠」など、色々なジャンルの音楽を演奏していただきました。曲に合わせた手拍子や、知っている歌を口ずさむ方もいらっしゃいました。演奏の合間には、防火の大切さ、放火を防ぐためには等の、役



に立つお話をうかがいました。最後は京都博愛会病院の吉田乃里子先生、井栗康子先生に、恒例の頭の体操とすこやか体操をしていただき、なごやかな雰囲気うちに、閉会となりました。皆様の絆が深まった一日でした。

## 区民運動会への協力

十月一日（日）

こちよいい風が吹く秋空の下、体育振興会主催の区民運動会が小学校の校庭にて開催されました。多くの地域の方々が集まりバラエティーにとんだ競技に奮闘され、沢山の賞品を手にして喜んでおられました。

私たち社協役員は売店の担当として、お茶やジュースを冷やす準備をして、パンやおにぎりとともに販売しました。買い物に来てくださる方々とお話をしたり、競技を応援したり楽しいひと時を過ごしました。競技にも少し参加して楽しめました。

## カラオケ大会

十二月八日（金）

寒い曇り空の日、年末恒例のすこやか学級年忘れカラオケ大会が、アピカルイン京都で催され、二十一名の方に



ご参加いただきました。

午前十一

時、関口会

長の「今年

も早や十二

月となりま

したが、大

いに歌って

日頃の憂さ

を晴らし

て、英気を

養ってく

ださい。」との開会挨拶で始まりまし

た。一曲目は、「眉山の雨」。二曲目は

「琵琶湖周航歌」。大原包括支援センタ

ーの新井哲男さんの司会進行で、次々

と歌われました。十四名の方が歌い終

わり、昼食となりました。和気あいあ

いと食事が済んで、二巡目がスタート。

皆さん楽しんで歌われ、最後は全員で

「ここに幸あり」を歌い、恒例のすこ

やか体操で体をほぐして散会しました。

この日は、神社の年中行事と重なっ

ていたため、毎年楽しみにされていた

方々にご参加いただけず、申し訳ござ

いませんでした。

# 新春 お楽しみ会



一月二十日(土)

大寒の日にしては過ごしやすい天候



の中、松ヶ崎児童館において、世代間交流「新春おたのしみ大会」が開催されました。乳幼児から高齢の方までたくさんのご来場者を迎え、十一時半、関口会長の「お餅は平安の昔よりハレの儀式の時などに供されていますので、今年も健やかに過ごせるようにたくさん食べてください。」との挨拶で開会しました。

初めに、おそろいのTシャツを着た学童クラブの二十余名の児童達が手話をしながら「友達になるために」を元氣よく歌ってくれました。

次に、館庭でおもち料理(お雑煮、ぜんざい、きな粉、しょうゆ海苔)が、ご来場者に振舞われました。庭の奥では、餅つきが行われ、興味のある子供達は数回ずつ重い杵を降りおろし餅つきを体験しました。皆、持参したお椀とお箸を持って、何度も列に並んでお餅を食べ、お腹一杯満足していただけ

たようです。十三時から、仙台出身のかんぽ生命保険の岡本剛さんのご厚意によるバルーンアートの実演でした。バルーンでできた大きな帽子



大きな帽子

を被って、「仙台から何で来たでしょうか?」とお話をされながら水色のバルーンを膨らませて飛行機を仕上げ、子供達の心をつかみ、館長先生も参加されて、一本のバルーンをねじってあつという間に犬を作られました。次に、子供達に一本ずつ膨らませたバルーンを渡し、ネズミの作り方を実習させてくださいました。そして、数日前から準備してくださった二色以上のバルーンを組み合わせて作ったアンパンマン、トトロ、ミッフィーなどの作品を抽選でプレゼントされ、子供達は大喜びでした。

最後に館長先生のご挨拶で閉会しました。インフルエンザが流行っているので昨年よりご来場者は少なかったですが、皆さんに楽しんでいただけたようです。

# 健康 すこやか 学級

十一月十日(金)

とても紅葉の素晴らしい松ヶ崎ですが、今週はその景色をゆつくりと味わう間もなく寒さが入りました。本日は少し寒さも緩み皆様お元気に学級にご参加下さいました。健康チェックをすませ、関口会長より「日常生活の中にも恐怖が潜んでいる、寒くなると転げやすくなると実感。日々、緊張をもって暮らさないと。」と自らの体験談を

ユーモアたっぷりに開会の挨拶に添えられ、和やかに学級がスタートしました。お誕生日の方をお祝いし、季節の歌を歌った後、博愛会病院の興那看護師様より、「感染対策」の健康講話を受けました。インフルエンザは冬だけに限られたものではないので、一年中感染対策を心がけなければなりません。日常的な予防としては、食事、散歩、適度な運動等の健康管理。また、感染経路を断つためのうがい、手洗いなどの励行及び、マスクの着用の大切さを学びました。さらに、正しい手の洗いやマスクの正しい着け外し方法などを、実践を通して教えていただきました。その後、井栗先生による楽しく愉快に練り広げられる脳トレクイズや、干支の神経衰弱などで会場は熱気に包まれました。

おいしいお弁当を昼食に頂きながら歓談の時を持ち、午後からは大原包括センターの新井社会福祉士さんより、「成年後見人制度」「運転免許自主返済制度」についての説明を聞きまし



賀状製作を  
しました。  
図柄をその  
まま利用し  
たり色を楽  
しんだりと、  
皆さんのア  
イデア満載、  
オリジナリ  
ティに溢れ  
る素敵なか  
品に仕上が  
りました。



本日の会のトリを飾ってくれたのは  
松ヶ崎小学校三年生の皆さんです。高  
橋はゆみさん作詞作曲の「ね」とい  
う曲を歌ってくれました

「ね、おじいちゃんになっても  
ね、おばあちゃんになっても  
ずっと、ずっと、いっしょに

あつたかく、つきあつていこうね」とい  
うような歌詞で、この広い世界で  
偶然に会うことができて、嬉しいねと  
いう内容の子どもの曲でした。学級の  
皆様方は今ある自分の思いと重ねるよ  
うに聞き入っていらつしやつたと感じ  
ました。三年生のみなさん、笑顔いっ  
ぱいととてもあつたかな気持ちになる  
素敵なお披露をありがとうございま  
した。本日は盛り沢山の内容で和やか  
に楽しんでいただけたようです。  
最後に「健康すこやか体操」をし、  
閉会いたしました。

三月二日(金)

三月に入つて少し寒さが和らいでき  
た中、今年度最後のすこやか学級が開  
催されました。新しい参加者一名をお  
迎えして十四名の方々と楽しいひと時  
を過ごさせていただきました。いつも  
通り血圧測定を済ませ、開会の挨拶後、  
お誕生日の方をお祝いし、ひなまつり  
の歌を歌つて始まりました。今回の健  
康講話は、博愛会病院の與那覇看護師  
より、「お薬のお話」をしていただき  
ました。お薬の種類や正しい飲み方、  
保管方法、特に薬と薬、薬と食品との  
飲み食べ合わせには注意が必要で、場  
合によっては効き目が強すぎたり、弱  
くなつてしまつたりすることがあるの  
で、薬剤師さんに注意点を確かめてお  
いたら良いということでした。恒例の  
井栗先生のクイズタイムは、左右の手  
でパラパラの動きをする体操やなどな  
ぞで脳の活性化に奮闘しました。頭と  
体を使うと  
お腹がへっ  
てきたとこ  
ろで昼食タ  
イムとなり  
ました。

午後から  
はかわい  
い一年生  
の生徒さん  
が「スマイル」  
という歌を  
大きな声で



元気よく歌つてくれ、手拍子で応えま  
した。工作では、ひなまつりの写真立  
てを作りました。牛乳パックに赤い紙  
を貼つて雛壇に見立てて作つてきて下  
さつた土台に、千代紙を折つて着物を  
つくつてひな人形に着せ、冠や扇を貼  
つて仕上げたお人形に丁寧にお顔を書  
き入れると、それぞれに素敵で個性あ  
ふれるお雛様が並びました。午前中  
みんなで並んで撮つた写真を貼り付け  
て完成しました。

来年度もこのすこやか学級が、参加  
して下さる方々のすこやかで楽しい交  
流の場となりますよう、関係各所の皆  
様にご協力をお願いしながら準備をさ  
せていただきましたと思いますので、ご  
参加をお待ちしております。

来年度の「健康すこやか学級」  
開催予定日のお知らせ

本年度のすこやか学級も無事終了し、  
来年度に向け、役員一同新たな気持ち  
で参加者をお待ち致しております。

つきましては、来年度の日程が一応  
決まりましたので御報告いたします。

- 五月 十八日(金)
- 七月 十三日(金)
- 九月 二十一日(金)
- 十一月 十六日(金)
- 三月 一日(金)

お手許の日程表に書き込んで頂ければ  
幸甚です。また、新たな参加者も待  
ち致しております。物は試し、お気軽  
にお出かけ願えればと思つております。



▽編集委員△

- 関 口 力
- 梅 原 慈 子
- 高 野 規 子
- 庄 司 美 紀
- 平 岡 信 子

印刷所  
有限会社 章美プリント  
〒601-8441  
京都市南区西九条南田町41  
TEL 075-691-1624